

## 平成 20 年度第 4 回伊達市地域公共交通活性化協議会 会議録

開催日時	平成21年 2 月12日(木) 午後 1 時30分～午後 3 時 0 分
会場	伊達市役所 2 階 特別会議室
出席者(委員)	別紙「出席者名簿」のとおり
市側出席者	鈴木企画部長、高橋政策調整係長、嶋原主査、佐藤主査
その他の出席者	なし
報道関係	福島民報社、福島民友新聞社
傍聴者	なし
会議事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 会長あいさつ</li> <li>3 協議             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 伊達市地域公共交通活性化協議会規約の一部改正について</li> <li>(2) 伊達市地域公共交通活性化協議会財務規程の一部改正について</li> <li>(3) 地域公共交通活性化・再生総合事業計画(案)について</li> <li>(4) 乗合バス路線の廃止に関する協議について</li> <li>(5) 平成 21 年度伊達市地域公共交通活性化協議会予算(案)について</li> </ol> </li> <li>4 その他</li> <li>5 閉会</li> </ol>
会議の経過	別添のとおり
会議結果	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 伊達市地域公共交通活性化協議会規約の一部を改正した。</li> <li>2 伊達市地域公共交通活性化協議会財務規程の一部を改正した。</li> <li>3 地域公共交通活性化・再生総合事業計画を決定した。</li> <li>4 乗合バス路線の廃止に関する協議が調った。</li> <li>5 平成21年度伊達市地域公共交通活性化協議会予算を決定した。</li> </ol>
特記事項	なし

## 第4回伊達市地域公共交通活性化協議会内容

発 言 者	発 言 内 容
司会 (高橋係長)	<p><b>【開会】</b></p> <p>本日はお忙しいところご出席を賜わり、誠にありがとうございます。</p> <p>ただ今から平成20年度第4回伊達市地域公共交通活性化協議会を開会いたします。</p> <p>本協議会は地域公共交通の活性化及び再生に関する法律により、原則公開とされていることから、会議は公開で行い、議事録等についても公表することになりますので、予めご了承頂きたいと存じます。</p> <p>開会に当たり、当協議会の会長であります伊達市長 仁志田昇司よりご挨拶を申し上げます。</p>
仁志田会長	<p><b>【会長あいさつ】</b></p> <p>本日は大変お忙しいなか、ご参集いただき厚くお礼申し上げます。</p> <p>地域公共交通総合連携計画の策定につきましては、委員の皆様にご多大なるご尽力をいただいたことに対し、改めて感謝申し上げます。</p> <p>本日は、先月23日に開催した協議会において承認いただいた「伊達市地域公共交通総合連携計画」に基づいて調製した「地域公共交通活性化・再生総合事業計画」(案)を提案させていただきますので、ご審議のうえ、決定いただきますようお願い申し上げます。</p> <p>なお、事業計画の審議に加えて、4月以降の路線バスの再編に関する協議、並びに、本協議会の規約改正と次年度予算についてもご審議をいただきたいと思います。慎重なる審議を重ねてお願い申し上げます、開会にあたってのごあいさつに代えさせていただきます。</p>
司会	<p><b>【出欠状況】</b></p> <p>ありがとうございました。</p> <p>本日欠席された委員の報告をさせていただきます。</p>

<p>司会</p>	<p>次第に名簿を添付いたしましたのでご確認ください。</p> <p>8番伊達市建設部長 松浦委員、13番社団法人福島県タクシー協会県北支部長 宍戸委員、17番有限会社月舘タクシー 菅野委員、19番伊達町町内会東地区連合会会長 鈴木委員、25番伊達市連合婦人会 大森委員、30番自交総連福島地方連合会執行委員長 山崎委員、32番保原町商工会長 佐藤委員、以上7名の委員が都合により欠席となっておりますので、ご報告いたします。</p> <p><b>【資料確認】</b></p> <p>それでは、本日配布させていただきました資料の確認をお願いいたします。</p> <p>地域公共交通活性化協議会次第</p> <p>資料1 伊達市地域公共交通活性化協議会規約（改正案）</p> <p>資料2 霊山循環系統図</p> <p>資料に不足はございませんでしょうか。</p>
<p>司会</p>	<p>議事進行にあたる議長につきましては、規約第10条第1項の規定により、会長の仁志田市長に務めて頂きたいと思っております。</p> <p>それでは会長、よろしく願いいたします。</p>
<p>仁志田会長</p>	<p><b>【協議】</b></p> <p>それでは、議長を務めさせていただきます。各委員の皆様方のご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>まずは、規約第10条第2項の規定によりまして、委員の過半数が出席していることから、会議が成立していることをご報告させていただきます。</p> <p>それでは、協議に入らせて頂きます。</p> <p>(1) 伊達市地域公共交通活性化協議会規約の一部改正について</p> <p>(2) 伊達市地域公共交通活性化協議会財務規程の一部改正について</p> <p>この2件については関連しますので、事務局より合わせて説明をお願いします。</p>

事務局	<p>(1) 伊達市地域公共交通活性化協議会規約の一部改正について及び、(2) 伊達市地域公共交通活性化協議会財務規程の一部改正について説明</p>
仁志田会長	<p>ただ今説明のあった、協議会規約及び協議会財務規程の一部を改正することについて、ご質問、ご意見等がございましたら、挙手の上ご発言をお願いします。</p> <p>&lt;質問・意見なし&gt;</p>
仁志田会長	<p>ご質問ご意見等がないようですので、原案のとおり協議会規約及び協議会財務規程の一部を改正することについてご承認をいただきたいと思います。</p> <p>ご異議ございませんか。</p> <p>&lt;異議なしの声あり&gt;</p>
仁志田会長	<p>ご異議がないようなので、原案のとおり決定することとします。</p>
仁志田会長	<p>次に(3) 地域公共交通活性化・再生総合事業計画(案)について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(3) 地域公共交通活性化・再生総合事業計画(案)について説明</p>
仁志田会長	<p>ただ今説明のあった、地域公共交通活性化・再生総合事業計画(案)について、ご質問、ご意見等がございましたら、挙手の上ご発言をお願いします。</p>
伊達市社会福祉協議会 梅津委員	<p>評価事項の行政コストの抑制について、平成23年度の予測値が14,700万円で、目標値が8,500万円とあり、目標値以上の行政負担はできないということでしょうか、その差額はどのようなものでしょうか。</p>

事務局	<p>このまま何もしない場合の予測値である14,700万円まで行政負担が増えると見込みました。路線バスの再編や収支の改善等の各種計画を実施することにより行政負担を8,500万円に抑制できるのではないかと目標値を見込みました。</p>
仁志田会長	<p>予測値と目標値の積算根拠を明確に示してください。</p>
事務局	<p>積算根拠につきましては、霊山地域のバス路線再編により約2,000万円の減、梁川地域の路線バスの再編により約1,300万円の減、その他路線バスについては、利用促進等による収支の維持改善に努めることにより、合計で平成20年度より約3,300万円の縮減を図ることを見込みました。</p>
仁志田会長	<p>地域公共交通活性化・再生総合事業計画の目標値及び評価事項は具体的な数字を掲げなければいけないのであれば、もっと明確な積算根拠を示すべきでないか。</p> <p>目標値は事務局の目標なのか公表するものなのか確認したい。事業計画に目標値を記述することが求められているのですか。</p>
事務局	<p>求められています。</p>
仁志田市長	<p>求められているのであれば路線ごとの目標値が必要である。積算資料の提出を求めます。</p>
事務局	<p>後日、委員の皆様には積算資料を送付します。</p>
国土交通省 福島運輸支局 清野委員	<p>認定申請についてですが、事業計画は、先般この活性化協議会で皆さんの合意を得ました地域公共交通総合連携計画に基づくものを列挙しておりますので、今回新たにこの内容が変わったということではないと私の方では解釈をしております。</p> <p>それから、連携計画を策定するにあたっては、目標をきちんと定めることが国の方針でございますので、それに基づいて連携計画に定めた目標ですし、目標の達成度を測るためには何らかの指標が必要ですので、乗車人員の増を図るのであればその</p>

<p>仁志田会長</p>	<p>指標、経費の削減を図るのであればその指標を決定していただくということで、協議をしていただいておりますので、これだけが今回新たに出てきたものとは考えていません。</p> <p>そういう趣旨の申請ですのでご理解ください。</p> <p>今回の8,500万円の数値目標は、過去の会議で出てきた数値と理解していいのですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>過去の会議で具体的な数値は申し上げていませんでしたが、総合連携計画に記載されている事業全てを実施した場合の予測値になります。</p>
<p>仁志田会長</p>	<p>総合連携計画の事業を実施することにより達成できるのであれば、一つの考え方であるし説明になっていると思います。</p> <p>結論から言うと、目標値は根拠があって設定してあり、目標値は設定しなければならないということですし、目標値の妥当性としては連携計画をきちんと行えば出来るということですので積算資料で確認できると考えます。</p> <p>後日、委員の皆様には積算資料を配布するという事によろしいでしょうか。</p>
<p>伊達市社会福祉協議会 梅津委員</p>	<p>異議ありません。</p>
<p>霊山町 直江委員</p>	<p>乗合タクシーの実証運行については国庫補助があるわけですが、本格運行になると国庫補助が無くなります。</p> <p>本格運行についても、いづらかでも補助いただけるように努力をお願いします。</p>
<p>企画部長</p>	<p>今回の計画は地域公共交通総合連携計画に基づく事業の範囲にとどまりますのでご理解をいただきたいと思います。</p> <p>また、地域公共交通に対する支援は、少子高齢化とも関わってきますので、今回申請する事業とは切り離して、他の案件と合わせて市として要望をしていくことさせていただきたいと</p>

<p>仁志田会長</p>	<p>思います。</p> <p>事業立ち上げ時には補助をいただけますが、平常運行についても黒字は難しいと思います。黒字であれば民営で行えばいいことになります。</p> <p>全般的に、中山間地域とか少子高齢化における公共交通の維持に関する問題は、財政的に市で負担しなければならないと考えますが、公共交通だけではなく色々な問題も絡むので、市としても国県に働きかけていかなければならないと考えています。</p> <p>現状は立ち上げ時のみの国庫補助ですが、今後そのようなことも考えていきたいと思います。</p>
<p>仁志田会長</p>	<p>ほかにご意見等がないようですので、目標値については後日委員の皆様へ積算資料を配布する前提で、原案のとおり地域公共交通活性化・再生総合事業計画を決定することについてご承認をいただきたいと思います。</p> <p>ご異議ございませんか。</p> <p>&lt;異議なしの声あり&gt;</p>
<p>仁志田会長</p>	<p>ご異議がないようなので、原案のとおり決定することとします。</p> <p>後日、国土交通省東北運輸局に協議会名で地域公共交通活性化・再生総合事業計画の認定申請を行うこととします。</p>
<p>仁志田会長</p>	<p>次に（４）乗合バス路線の廃止に関する協議について、説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>（４）乗合バス路線の廃止に関する協議について説明</p>
<p>仁志田会長</p>	<p>ただ今説明のあった、乗合バス路線の廃止に関する協議について、ご質問、ご意見等がございましたら、挙手の上ご発言をお願いします。</p>

<p>福島河川国道 事務所 岩淵委員</p>	<p>再編・効率化を図る路線について、定期券を利用して通学する学生もいると思いますが、路線バスから乗合タクシーに移行する部分に関する定期券の取り扱いはどのようになりますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>運行主体である商工会と協議し、定期券のようなものを発行する予定です。</p>
<p>福島河川国道 事務所 岩淵委員</p>	<p>一つの定期券でバスから乗合タクシーに乗り継ぐ場合はどうなりますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>バス路線も乗合タクシーも全て小中学校に向かって運行するので、乗り継ぎの心配はないと考えます。</p>
<p>仁志田会長</p>	<p>日中のデマンド型乗合タクシーに乗る場合はどうなりますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>路線バスにしろ、定時定路線型乗合タクシーにしろ、登校と下校用の便は確保されているので、急に自宅に帰る場合以外は心配がないと考えます。また、急な下校については、現状どおり家族対応が基本と考えます。</p>
<p>伊達市社会福 祉協議会 梅津委員</p>	<p>今回の4路線の廃止で、どれくらいの市の補助金の軽減を見込んでいますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>大まかですが、路線バスの廃止と乗合タクシーの運行の差額を2千万円と見込んでいます。</p>
<p>事務局</p>	<p>ただし、路線バスの補助金は10月から9月分を1年分として支出するため、半年間のズレが生じ、21年度は1千万ほどになると考えています。</p>
<p>仁志田会長</p>	<p>ほかにご意見等がないようですので、事務局提案のとおり、当該4路線を廃止することについて、同意することにご異議ございませんか。</p>



	<p>&lt;異議なしの声あり&gt;</p>
仁志田会長	<p>ご異議がないようなので、原案に同意することとします。</p>
仁志田会長	<p>次に、（５）平成21年度伊達市地域公共交通活性化会協議会予算（案）について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（５）平成21年度伊達市地域公共交通活性化会協議会予算（案）について説明</p>
仁志田会長	<p>ただ今説明のあった、平成21年度伊達市地域公共交通活性化会協議会予算（案）について、ご質問、ご意見等がございましたら、挙手の上ご発言をお願いします。</p>
伊達市社会福祉協議会 梅津委員	<p>13ページの協議会の財産状況（見込み）について「1. 預金利子」とありますが。</p>
事務局	<p>「1. 預金」に訂正させていただきます。</p>
P T A 連絡協議会 菅野委員	<p>総合事業4,000万円は地域公共交通活性化・再生総合事業計画のどの事業になるのでしょうか。</p>
事務局	<p>次第5ページの、平成21年度事業計画に記載されている乗合タクシー実証運行（伊達・梁川）と乗合タクシー実証運行（霊山・月舘）になります。</p> <p>総事業費4,000万円の内、2,000万円が国庫補助、残りの2,000万円が伊達市の負担金になる見込みです。</p> <p>事業計画にある、乗合タクシーの本格運行（霊山・月舘）の地域の負担は、ほばらまちなかタクシーと同様に、市の補助金として運行主体である商工会に直接補助されます。補助金が協議会を介さないなので、予算にも計上されておりません。</p>

<p>霊山町 直江委員</p>	<p>予算科目が款項目と分かれています、もう少し簡略化出来ないでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>国土交通省の参考様式に基づき、款項目を設けておりますので、ご了承ください。</p>
<p>仁志田会長</p>	<p>款項目や実証運行と本格運行の違いなど分かり難い所があるので、補助資料を作るなど分かり易い資料作成に努めてください。</p>
<p>仁志田会長</p>	<p>ほかにご意見等がないようですので、平成21年度伊達市地域公共交通活性化会協議会予算について、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。</p> <p>&lt;異議なしの声あり&gt;</p>
<p>仁志田会長</p>	<p>ご異議がないようなので、原案のとおり決定することとします。</p>
<p>仁志田会長</p>	<p>それでは、以上をもちまして、議事を終了させていただきます。</p> <p>なお、廃止する路線バスについては、関係する住民の方に説明会を開催するなど、周知の徹底を図り、ご理解とご協力をいただけるよう努めていただきたいと思います。</p> <p>これで議長の任を解かせていただきます。</p> <p>ご協力ありがとうございました。</p>
<p>司会</p>	<p><b>【その他】</b></p> <p>ありがとうございました。</p> <p>ここで、吉岡副会長より、本日の会議を総括して、ご意見を頂きたいと思えます。</p>
<p>吉岡副会長</p>	<p>今までは、連携計画の作成についての議論でしたが、今日からは事業計画の議論ということで、具体的に事業をどうやっていくかということになって、細かい数字が出てきたり、込み入った話も出てくるようになりました。</p>

<p>司会</p>	<p>今回、皆様の協力で地域公共交通活性化・再生総合事業計画が決定されましたが、これから適宜、事業の進捗状況により見直しが必要とされ、3年間継続されていくこととなります。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>事務局に対しては、今後内容が込み入ってきますので、より分かり易い資料の提示により、議論も活発になると思いますので、図面はカラーにさせていただくなど、資料の工夫と数値の根拠の整備をお願いします。</p> <p>ありがとうございました。今後の会議につきましてはそのように努めさせていただきます。</p>
<p>霊山町 直江委員</p>	<p>本日これから、霊山・月館まちなかタクシー運行委員会において、路線バス廃止に伴う、乗合タクシーの運行について協議することをお知らせします。</p>
<p>仁志田会長</p>	<p>よろしくお願いいたします。</p>
<p>司会</p>	<p>次のその他ですが、事務局より次回の会議についてお知らせいたします。</p> <p>次回の会議は5月以降に予定しております。</p> <p>内容は、平成20年度の決算承認に係る審議をお願いしたいと考えております。</p> <p>時期が参りましたら、改めてお知らせしますので、よろしくお願いいたします。</p> <p><b>【閉会】</b></p>
<p>司会</p>	<p>それでは、これをもちまして、平成20年度第4回伊達市地域公共交通活性化協議会を閉会といたします。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>

平成 20 年度第 4 回伊達市地域公共交通活性化協議会出席者名簿

組織区分名	委員職名	委員名	代理出席者
伊達市	市長 (会長)	仁志田 昇司	
ふくしま自治研修センター	教授 (副会長)	吉岡 正彦	
国土交通省東北運輸局福島運輸支局	首席運輸企画専門官	清野 和也	
福島県県北地方振興局	県民環境部長	遠藤 義広	
伊達警察署	交通課長	久留飛 克典	
国土交通省東北地方整備局 福島河川国道事務所	調査第二課長	岩渕 敦	
福島県保原土木事務所	所長	堀田 洋一	
社団法人福島県バス協会	専務理事	菅崎 守雄	事務局長 千代谷 俊行
福島交通株式会社	福島支社次長	鈴木 昭平	
東日本旅客鉄道株式会社	福島支店長	寺田 充	副支店長 市川 稔
阿武隈急行株式会社	代表取締役専務	尾形 憲一	
有限会社丸和保原タクシー	代表取締役	寺島 剛	
有限会社ふくしま中央交通	支配人	高橋 好雄	
新達交通株式会社	代表取締役	引地 達雄	
梁川町自治組織連絡会	会長 (監査員)	八巻 康雄	
保原町町内会連合会	会長	須永 英次	
前霊山町新多目的交通システム運行委員会	副委員長	直江 市治	
前月舘町新多目的交通システム調査委員会	委員長	佐藤 満明	
伊達市 PTA 連絡協議会	会長	菅野 鉄也	
伊達市連合婦人会	副会長	小野 洋子	
伊達市連合婦人会	副会長	菅井 ハルヨ	
伊達市社会福祉協議会	会長	梅津 義昭	
私鉄総連福島交通労働組合	福島支部支部長	三ノ輪 好昭	
伊達市商工会	会長	佐藤 勇	

計 24 名出席